

第四回 有機元素化学セミナー

日時：2007年11月19日（月）14：00～
11月20日（火）17：00

場所：京都大学宇治キャンパス 木質ホール

JR奈良線「黄檗」駅下車徒歩7分または京阪電鉄「黄檗」駅下車徒歩10分

主催：学術創成研究・グローバルCOE 協賛：日本化学会・有機合成化学協会

プログラム

11月19日（月）

- 14:00-14:10 開会挨拶 時任 宣博
- 14:10-14:40 フッ化物イオンによる触媒的ビアリールカップリング反応の制御
畠山 琢次（京都大学化学研究所）
- 14:40-15:10 単一の含硫アミノ酸から多彩な金属化合物を創る
今野 巧（大阪大学大学院理学研究科）
- 15:10-15:40 ルテニウム錯体触媒を用いるアルケンの高原子効率的共オリゴメリゼーション
近藤 輝幸（京都大学大学院工学研究科）
- 15:40-16:10 遷移金属/ヒドロシラン系によるアミド化合物の反応 —隣接Si-H基の特異な効果—
本山 幸弘（九州大学先端物質化学研究所）
- 16:10-16:40 休憩
- 16:40-17:10 珍しい6価の有機カルコゲン化合物の創製とその反応性
～パーカルコゲヌランとカルコゲヌラニルジカチオン～
佐藤 総一（首都大学東京大学院理工学研究科）
- 17:10-17:40 含カルコゲン複素環を用いた新しい有機トランジスタ材料の開発
瀧宮 和男（広島大学大学院工学研究科）
- 18:00-20:00 懇親会

11月20日（火）

- 10:00-10:30 “重い”芳香族化合物の化学 —含スズ芳香族化合物を中心に—
水畑 吉行（京都大学化学研究所）
- 10:30-11:00 サンドイッチ型パラジウムクラスターの創製
村橋 哲郎（大阪大学大学院工学研究科）
- 11:00-11:30 ホウ素の特性に基づく機能性 π 電子系化合物の設計と合成
若宮 淳志（名古屋大学大学院理学研究科）
- 11:30-12:00 ヘテロ原子間相互作用に基づくアセンの分子配列制御
小林 健二（静岡大学理学部）
- 12:00-13:50 昼食
- 13:50-14:20 分子キャビティを活用した含カルコゲン生体反応活性種のモデル研究
後藤 敬（東京工業大学大学院理工学研究科）
- 14:20-14:50 ジフルオロメチレン基、トリフルオロメチル基の「入れ方」と「使い方」
網井 秀樹（神戸大学大学院理学研究科）
- 14:50-15:20 休憩
- 15:20-15:50 遷移金属触媒反応を活用したポルフィリン系化合物の修飾反応と展開
忍久保 洋（京都大学大学院理学研究科）
- 15:50-16:20 高周期14族および13族元素を中心としたラジカル、カチオン、アニオンの合成と構造
中本 真晃（筑波大学数理物質科学研究科）
- 16:20-16:50 前周期遷移金属錯体を用いた二酸化炭素の分子変換 —量論反応と触媒反応—
松尾 司（理化学研究所フロンティア研究システム）
- 16:50-17:00 閉会挨拶 笹森 貴裕

参加登録予約申込締切（無料） 11月15日（木）

懇親会 一般 3,000円 学生 2,000円

参加登録予約申込方法 1) 氏名（ふりがな）、2) 所属、3) 連絡先：所在地、電話、FAX、E-mail、4) 懇親会参加希望の有無を明記の上、右記アドレスまで E-mailにてお申し込み下さい。

参加申込・問合せ先

京都大学化学研究所

時任宣博・笹森貴裕・水畑吉行・長洞記嘉
〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

Tel: 0774-38-3202 Fax: 0774-38-3209

E-mail: sasamori@boc.kuicr.kyoto-u.ac.jp